AQUA STAND 400/450 組み立て式キャビネット 取扱説明書

001036

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
●この取扱説明書は、製品の組み立て方、ご使用方法、ご使用上の注意事項について記載しております。
●ご使用前に、必ず、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
●また、本製品を末永く、ご使用いただくために、この取扱説明書は、大切に保管してください。

⚠注意

本製品を安全に、また末永くご使用いただくために次の事項を必ず守ってください。

安全のために必ず守っていただきたいこと

●本製品は屋内で使用する観賞魚用水槽専用台です。他の目的での使用や耐荷重以上になる水槽での使用は、絶対にしないでください。
●キャビネットの天板から少しでもはみ出す水槽は、絶対に使用しないでください。水漏れや水槽が割れる原因になります。また、転倒してけがをする恐れがあります。
●製品の上に足を掛けたり、腰掛けたりしないでください。また、小さなお子様のいるご家庭では、ぶら下がったり、乗り物などの遊びに使わないように注意してください。転倒してけがをする恐れがあります。
●床が傾斜している場合や不安定な場所（タタミやカーペットなどの柔らかい床）は、安定が悪く、転倒やけがの原因になりますので、必ず平らで安定した強度のある場所（水槽とキャビネットの重さに耐えられる）で使用してください。
●移動させる場合は、水槽台のみで移動させてください。絶対に水槽を載せたままやキャビネットの中に物が入っている状態では、移動させないでください。水漏れや水槽の割れ、キャビネットの変形の原因になります。また、転倒してけがをする恐れがあります。
●ご使用中に本製品にガタツキが生じた場合は、ネジを締め直してください。締め直してもガタツキが直らない場合は、使用を中止してください。ガタツキのあるまま使用すると、キャビネットの変形による水槽の割れや転倒などを引き起こす原因になります。
●製品にぶつかったり、衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。変形や破損及び転倒してけがをする恐れがあります。
●水にぬれた場合は、すぐに拭き取ってください。本製品は木製ですので、水にぬれたまま放置されると、製品の強度が弱くなる原因になります。また、変色や変形の原因にもなります。
●本製品の分解や修理・改造は絶対にしないでください。また、部品など外れたままで使用しないでください。
●本製品は、一度組み立ててからの分解、組み立ては出来ません。ネジの接合強度が弱くなり、危険です。
●本製品を第三者に譲渡する場合は、この取扱説明書も共に譲渡し、よく読んでから使用するようにご注意ください。

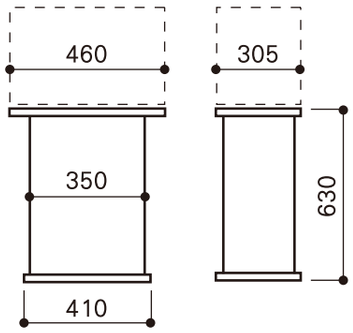
この製品を末永くご利用頂くためのお願い

●直射日光やストーブなどの熱が直接当たる場所や湿気・乾燥の著しい場所では使用しないでください。また、製品の上に熱い湯のみや加熱したなべややかんなどを置かないでください。変色や変形（天板のそりなど）の原因になります。

お手入れの仕方

●美しい状態でお使いいただくために、定期的に柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を5～6倍に薄めて柔らかい布に含ませて軽く拭き、洗剤が残らないように2度拭きしてください。シンナー、ベンジン等を使用すると、表面が傷ついたり、変色等の原因になります。

寸法図



※単位はmm
※記載されている耐荷重以上載せないでください。

特長：天板、底板共水槽のサイズに合わせて、ご使用いただけます。

適応水槽例

幅	奥行	高さ
小型水槽(210×175×180mm)		
～		
幅	奥行	高さ
450(450×300×300mm)		

製品重量：約11kg
静耐荷重　天板上：90kg以下
総積載耐荷重：100kg以下

部品表

品　名	数　量
天　板	1
底　板	1
側　板	2
背　板	1
扉	1

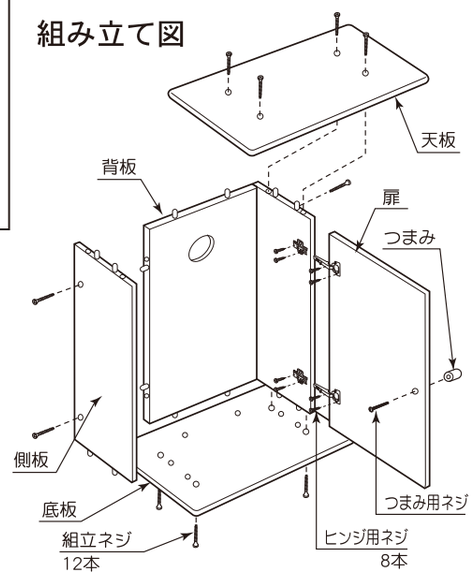
袋詰部品

品　名	数　量	
組立ネジ	12	
ヒンジ用ネジ	8	
つまみ用ネジ	1	
ヒンジ&ヒンジベース	2	
つまみ	1	

組み立てを始める前に

●組み立てにあたっては、お手持ちのプラスドライバーをご用意ください。
●組み立て作業をする場合は、カーペットや毛布などを敷き、床や水槽台を傷つけない様に注意してください。
●組み立てる前に必ず、部品表と組み立て図を参照して部品を確認してください。

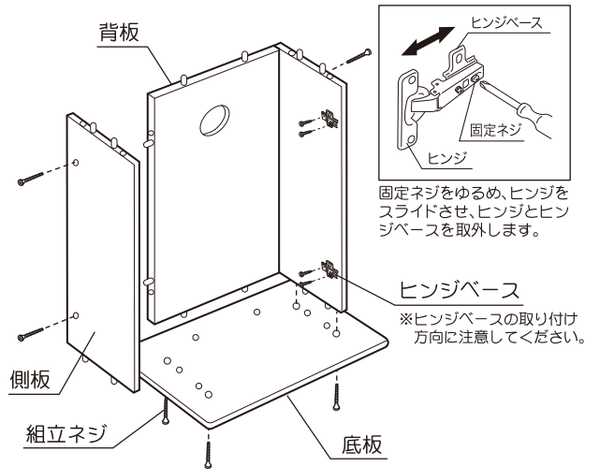
組み立て図



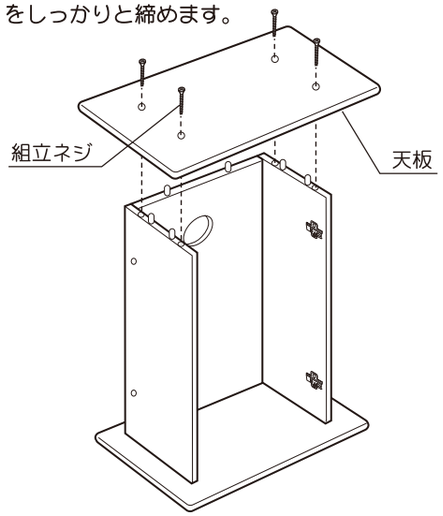
⚠ ●ご使用になる水槽のサイズに合わせてどちらのサイズの板を天板にするか底板にするかを決めます。
●背板の穴は、外部式フィルターなどを使用する場合に、ホースなどを通すための穴です。
（上下どちらでも取り付けられますが、上になるように取り付けられることをお勧めします。）
●ヒンジベース用のネジ穴のある側板を左右どちらにするか決めます。（扉を右開きにするか、左開きにするか）

組み立てかた

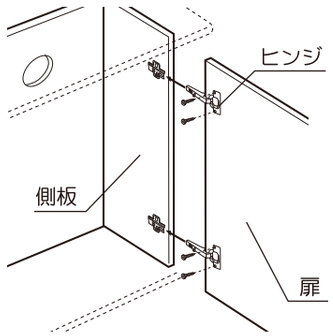
1 ヒンジとヒンジベースを取外し、側板にヒンジベースを取付け、背板に側板を差し込んでから底板に背板と側板を差し込み、組立ネジ8本で仮止めします。



2 天板を背板、側板に差し込み、組立ネジ4本で仮止めし、底板、側板、天板の組立ネジ12ケ所をしっかりと締めます。

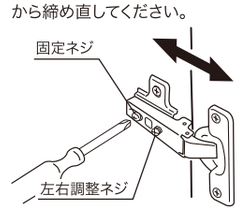


3 扉にヒンジを取付け、側板のヒンジベースに差し込み、扉の位置を合わせて固定ネジを締めます。

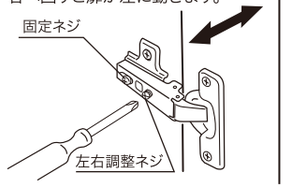


※扉を閉めたときに扉がずれている場合は、下記の要領で調整を行なってください。

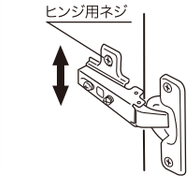
扉の前後調整のしかた
固定ネジをゆるめ、扉を調整してから締め直してください。



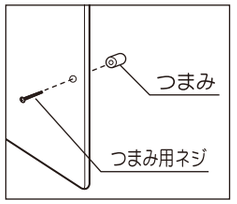
扉の左右調整のしかた
固定ネジを締めた状態で、左右調整ネジを回して扉を調整してください。右へ回すと扉が左に動きます。



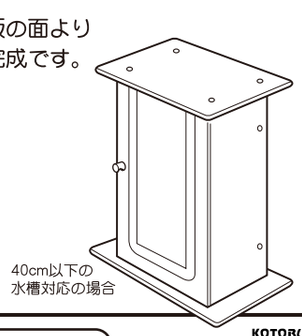
扉の上下調整のしかた
扉が天板や底板にあたる場合は、ヒンジベースのヒンジ用ネジをゆるめ、扉ごとヒンジベースを上下に動かしてください。

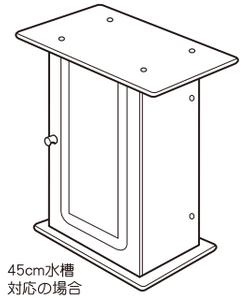


4 最後に扉につまみを取付け、組立ネジの頭が天板、底板の面より埋まってあり、部品が余っていないことを確認すると完成です。



⚠注意
天板の組立ネジの頭が板面よりも出ていると水槽を載せた際に水槽が割れる原因になります。
底板の組立ネジの頭が板面よりも出ていると台のガタツキの原因になります。


40cm以下の水槽対応の場合


45cm水槽対応の場合

⚠注意　ネジを強い力で締め付け過ぎると空転するおそれがありますので、締め過ぎない様ご注意ください。

※改良のため、仕様及び外観は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
150607①

KOTOBUKI 生活ロマンを創造する
コトブキ工芸株式会社
〒580-0043　大阪府松原市阿保2丁目122-4
Tel.072-333-2208　Fax.072-333-0369
http://www.kotobuki-kogei.co.jp/